

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員社長

(氏名) 荒木 幸彦

問合せ先責任者 (役職名) IR室長

(氏名) 別所 至

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 075-231-8461

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	38,383	△28.6	△3,670	—	△4,518	—	△4,730	—
21年3月期第2四半期	53,724	—	△908	—	484	—	△599	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△66.21	—
21年3月期第2四半期	△8.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	124,668	95,129	75.6	1,318.47
21年3月期	125,546	99,231	78.3	1,375.62

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 94,196百万円 21年3月期 98,280百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.50	—	6.50	17.00
22年3月期	—	6.50	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△10.3	△4,900	—	△5,500	—	△5,900	—	△82.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 日科能高電子(蘇州)有限公司) 除外 1社 (社名)
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4.その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務情報等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	78,000,000株	21年3月期	78,000,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	6,556,631株	21年3月期	6,555,873株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	71,443,747株	21年3月期第2四半期	71,444,921株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務情報等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 平成22年3月期の期末配当予想につきましては、今後の業績や財務状況等を総合的に勘案したうえで決定いたしたく、現時点では未定であります。今後、期末配当予想を決定しましたら、速やかに開示いたします。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）の経済環境は、前期後半からの世界同時不況の影響が残り、各国政府の経済刺激策の効果により中国をはじめアジア各国に景気持ち直しの動きがみられるものの、全般的には厳しい事業環境が続きました。わが国におきましては、個人消費の冷え込みや設備投資の低迷により、依然深刻な状況にあります。

このような状況のなかで、当社グループは、高機能化、デジタル化などの顧客ニーズに対応した製品の拡販に加え、産業界全体として環境対応や省エネ推進が求められるなか、電気二重層コンデンサを用いた太陽光発電用の蓄電盤、インバータ関連製品、ハイブリッドカー用の各種コンデンサ、電気自動車用充電器一体型DC-DCコンバータなど時代のニーズに適応した独自性のある新製品の開発とそれらの市場投入を進めました。

さらに海外シフトを加速させ、最適地生産取組みを行うとともにコスト低減や生産性の向上などの改善活動の推進に継続的な取組みを行いました。全体として売上減少に伴う減益へのインパクトは大きく、為替の円高の影響もあって厳しい業績となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は38,383百万円と前年同期比28.6%の減収となりました。また、営業損失は3,670百万円（前年同期は908百万円の営業損失）、経常損失は4,518百万円（前年同期は484百万円の経常利益）、四半期純損失は4,730百万円（前年同期は599百万円の四半期純損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末（平成21年3月末）に比べ877百万円減少し、124,668百万円となりました。

主な減少の内容は、受取手形及び売掛金が前期末に比べ1,584百万円増加しましたが、たな卸資産が前期末に比べ1,361百万円、機械装置及び運搬具が1,148百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産は、前期末に比べ4,102百万円減少し、95,129百万円となりました。また、自己資本比率は75.6%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、3,036百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が4,506百万円となりましたが、減価償却費が4,160百万円、仕入債務の増加額が2,658百万円となったこと等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、5,249百万円の支出となりました。これは主に、有価証券・投資有価証券の取得による支出が9,818百万円となりましたが、一方で、有価証券の売却及び償還による収入が9,296百万円となったこと等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、2,441百万円の収入となりました。これは主に、配当金の支払額が464百万円となりましたが、一方で、短期借入金の純増減額が3,000百万円の増加となったこと等によるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ190百万円減少し14,495百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成21年5月12日（平成21年3月期決算発表時）に公表しました内容を変更しております。詳細につきましては、本日（平成21年11月6日）公表しております「業績予想値と決算値との差異および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規1社 日科能高電子（蘇州）有限公司

平成21年4月1日付けで富士通メディアデバイス株式会社のキャパシタ事業を譲り受けたことにより、当社の特定子会社に該当することとなりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）および「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を当第1四半期連結会計期間より適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,645	14,836
受取手形及び売掛金	21,415	19,830
有価証券	9,113	9,507
商品及び製品	5,935	6,312
仕掛品	5,217	6,252
原材料及び貯蔵品	3,526	3,474
その他	850	1,160
貸倒引当金	△97	△111
流動資産合計	60,607	61,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,665	15,346
機械装置及び運搬具(純額)	17,215	18,364
その他(純額)	6,326	6,625
有形固定資産合計	39,207	40,336
無形固定資産	639	224
投資その他の資産		
投資有価証券	21,622	21,099
その他	3,148	3,165
貸倒引当金	△556	△542
投資その他の資産合計	24,214	23,722
固定資産合計	64,061	64,283
資産合計	124,668	125,546
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,562	10,427
短期借入金	5,000	2,000
未払法人税等	365	344
賞与引当金	948	1,098
その他	4,900	7,558
流動負債合計	23,777	21,429
固定負債		
退職給付引当金	3,867	3,784
その他	1,894	1,100
固定負債合計	5,762	4,885
負債合計	29,539	26,314

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,069	17,069
利益剰余金	72,547	77,742
自己株式	△8,113	△8,113
株主資本合計	95,788	100,984
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,858	549
為替換算調整勘定	△3,451	△3,254
評価・換算差額等合計	△1,592	△2,704
新株予約権	100	109
少数株主持分	832	842
純資産合計	95,129	99,231
負債純資産合計	124,668	125,546

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	53,724	38,383
売上原価	48,367	36,809
売上総利益	5,356	1,573
販売費及び一般管理費	6,265	5,244
営業損失(△)	△908	△3,670
営業外収益		
受取利息	193	135
受取配当金	154	127
持分法による投資利益	39	—
為替差益	923	—
その他	148	153
営業外収益合計	1,457	416
営業外費用		
支払利息	4	40
持分法による投資損失	—	78
為替差損	—	1,044
その他	61	101
営業外費用合計	65	1,264
経常利益又は経常損失(△)	484	△4,518
特別利益		
投資有価証券売却益	106	—
その他	39	34
特別利益合計	146	34
特別損失		
固定資産処分損	28	22
たな卸資産評価損	294	—
投資有価証券評価損	161	—
その他	81	—
特別損失合計	565	22
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	65	△4,506
法人税、住民税及び事業税	467	236
法人税等調整額	120	△91
法人税等合計	587	144
少数株主利益	77	79
四半期純損失(△)	△599	△4,730

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	65	△4,506
減価償却費	5,732	4,160
有形固定資産処分損益(△は益)	28	22
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△65	83
受取利息及び受取配当金	△347	△263
支払利息	4	40
売上債権の増減額(△は増加)	425	△1,393
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,175	1,582
仕入債務の増減額(△は減少)	△110	2,658
その他	△997	402
小計	3,558	2,785
利息及び配当金の受取額	347	263
利息の支払額	△4	△40
法人税等の支払額	△587	△239
法人税等の還付額	888	267
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,202	3,036
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,198	△4,891
有価証券の売却及び償還による収入	5,502	9,296
有形固定資産の取得による支出	△5,016	△1,067
投資有価証券の取得による支出	△1,331	△4,927
投資有価証券の売却による収入	243	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△3,633
長期貸付けによる支出	△80	△101
長期貸付金の回収による収入	68	74
その他	△58	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,871	△5,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	3,000
配当金の支払額	△750	△464
少数株主への配当金の支払額	△72	△83
その他	△13	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△836	2,441
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56	△418
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,438	△190
現金及び現金同等物の期首残高	12,177	14,686
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	159	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,774	14,495

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当社および連結子会社は、コンデンサおよびその関連製品の製造ならびに販売を主な事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計および営業利益の金額の合計額に占める当事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	25,030	3,606	21,945	3,141	53,724	—	53,724
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	18,935	1	1,881	5	20,825	(20,825)	—
計	43,965	3,608	23,827	3,147	74,549	(20,825)	53,724
営業利益（又は営業損失）	(1,440)	(8)	15	322	(1,110)	202	(908)

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	18,333	2,045	16,115	1,888	38,383	—	38,383
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,083	1	1,659	7	11,751	(11,751)	—
計	28,417	2,046	17,774	1,895	50,134	(11,751)	38,383
営業利益（又は営業損失）	(3,899)	10	70	74	(3,743)	73	(3,670)

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	米州	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	3,611	24,499	3,405	31,516
II 連結売上高（百万円）				53,724
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	6.7	45.6	6.4	58.7

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	米州	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	2,048	17,589	1,934	21,572
II 連結売上高（百万円）				38,383
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	5.3	45.8	5.1	56.2

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

連結販売実績

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
電子機器用	39,459	73.4	26,925	70.1
電力・機器用及び応用機器	5,156	9.6	5,176	13.5
回路製品	8,487	15.8	5,902	15.4
その他	621	1.2	378	1.0
合 計	53,724	100.0	38,383	100.0